

関係教育委員会教育長 様

第 10 採択地区教科用図書採択協議会
会 長 山 口 武 士

令和 3 年度使用中学校用教科用図書の選定理由について（通知）

このことについて、下記のとおり通知します。

記

1 中学校用教科用図書

種 目	出版社、教科用図書名	選定理由
国 語	光村図書出版株式会社 「国語」	<ul style="list-style-type: none">・ 1 年の教科書で、小学校で掲載されている作者の作品を扱ったり、言語活動の基本的な説明を最初にまとめたりしている。・ 目標と学習の流れがわかりやすく明示されており、「つなぐ」という項目で日常生活等での活用場面が示してあるため、実生活でも生かせることがわかる。
書 写	教育出版株式会社 「中学書写」	<ul style="list-style-type: none">・ 「目標」「試し書き」「考えよう」「生かそう」「振り返ろう」「学習や日常生活に生かそう」といった学習の流れに沿って教材が構成されている。系統的・段階的に見通せる構成、教材配列になっている。・ 主体的・対話的で深い学びへ向かえるよう、話し合い活動が盛り込まれ、生きてはたらく書写力、思考をはたらかせて書く国語の表現力を高める教材を掲載している。
社 会 (地理的分野)	東京書籍株式会社 「新しい社会 地理」	<ul style="list-style-type: none">・ 編の初めに小学校の学習の振り返りとグループによる協働学習が設定され、単元を貫く「探求課題」を立てて、それを受けて 1 時間ごとの「学習課題」が示され、生徒が主体的に学習できるよう工夫されている。

		<ul style="list-style-type: none"> 各見開き1時間のまとめが「チェック」「トライ」で行うことができるようになっており、学習内容の定着を図る工夫がされている。
<p>社 会 (歴史的分野)</p>	<p>東京書籍株式会社 「新しい社会 歴史」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書全体を「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで貫き、現代的な諸課題を意識しながら学習を進めることができるように配慮されている。 章末の「まとめ活動」では様々な思考ツールを使って、時代の特色を自分の言葉でまとめることができるように工夫されている。
<p>社 会 (公民的分野)</p>	<p>東京書籍株式会社 「新しい社会 公民」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 章の導入の活動を通して、単元を貫く「探究課題」を立て、課題の解決を通して獲得した知識をまとめの段階で活用し振り返る流れとなっている。 写真資料が多く掲載されており、「この写真は何かだろう」と生徒の興味・関心を高め、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。
<p>地 図</p>	<p>株式会社帝国書院 「中学校社会科地図」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大判化されたことで地図をより広域に表せるようになり、他州や他地方とのつながりを捉えやすくなっている。 「地図活用」が随所に配置され、地図技能の向上や、他の生徒と話し合ったり、協働して取り組めたりするような課題や作業の提示がされ、「社会的な見方・考え方」を働かせた学習になるよう工夫されている。
<p>数 学</p>	<p>株式会社新興出版社 啓林館 「未来へひろがる数学」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校の授業での学びを想定し、表紙からはじまる「みんなで学ぼう編」と、生徒の興味・関心に応じ、さらに力を伸ばす学びを想定し、裏表紙からはじまる「自分から学ぼう編」の2編で構成されている。 例や問だけでなく、「説明しよう」「話し合おう」「まとめよう」の場面を設定し、対話的・協同的な学習を促すとともに、表現力や思考力を高める工夫がされている。
<p>理 科</p>	<p>株式会社新興出版社 啓林館 「未来へひろがる」</p>	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭で探究の過程や教科書の使い方などを示している。単元末に「学習のまとめ」「力だめし」「みんなで探Qクラブ」を示している。巻

	サイエンス」	<p>末には「学年末総合問題」「サイエンス資料」などがまとめられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 巻末に「探Qシート」というレポート用紙があり、仮設や計画を立てやすくなっている。
音 楽 (一般)	株式会社教育芸術社 「中学生の音楽」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 表現と鑑賞がバランスよく配置され、「学びの地図」で年間の学習内容が見通せるように示している。 ・ 「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけて、教材ごとに意見交換する様子が、教師役、生徒役による吹き出しで示されており、進んで学び合い、かつ思考・判断を促すよう工夫されている。
音 楽 (器楽)	株式会社教育芸術社 「中学生の器楽」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各楽器の基礎の習得から多彩な組み合わせによるアンサンブル、技能に応じた応用まで系統的にバランスよく取り上げている。 ・ 学習目標と同時に「音楽的な見方・考え方」を働かせる際に視点となる、「音楽を形づくっている要素」が各教材に例示してある。
美 術	日本文教出版株式会社 「美術」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「写真で表現する」「動画をつくる」では、ICT機器の活用方法や活用手順が示されている。 ・ 題材との関連情報」「道徳との関連」「関連づけて学習できるページ」等、主体的に学習を深めるポイントを9種類のマークを使って分かりやすく示している。
保健体育	東京書籍株式会社 「新しい保健体育」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」という学びの筋道が見える構成になっている。 ・ 文章と資料の構成バランスも良く、図表が理解しやすく工夫されているとともに写真や挿絵が効果的かつ見やすく掲載されている。
技術・家庭 (技術分野)	東京書籍株式会社 「新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各内容は、「理解する」、「問題解決に取り組む」、「つなげる、広げる」のまとまりで構成されている。 ・ 各章の内容が「基礎・基本の習得」「技術の工夫を読み取ろう」「問題を発見し、課題を設定しよう」という構成となり、生徒一人一人が基本的な知識・技能を活用しながら、主体的に「作

		品づくり」や「実習」に活かせる学習の流れとなっている。
技術・家庭 (家庭分野)	教育図書株式会社 「New 技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育の観点から、色遣いやフォント、余白のバランス、図の見易さ等、生徒の発達特性について工夫され、ユニバーサルデザインに配慮されている。 ・ 課題解決学習の流れが示され、理想と現実の違いから課題を設定する視点や実状を踏まえた計画の方法を検討するなど、実生活に即した取組となる工夫がある。
英 語	東京書籍株式会社 「NEW HORIZON English Course」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「Preview」で単元の場面などを想起し、単元後に配されている「Stage Activity」に向けて「Mini Activity」「Unit Activity」で学習を積み上げていく構成になっている。 ・ 話すこと〈やりとり〉を充実させるために、3学年間の到達目標である文構造や文法事項に系統性があり、段階的に習得しやすい構成になっている。
道 徳	日本文教出版株式会社 「中学道徳 あすを生きる」 「中学道徳 あすを生きる 道徳ノート」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教材冒頭と教材末尾で、様々な視点で道徳的諸価値の理解を深め、「道徳ノート」では心の成長や変容を振り返ることができるよう配慮されている。 ・ 「学習の進め方」を設定し、「問題解決的な学習」等の指導も充実できるようにしている。